

第37回東京同窓会について

平成25年6月21日（金）夜、新宿ワシントンホテルにおいて、交流会が行われました。出席者は、東京同窓会の鯉坂悟郎会長（s32 卒）を含め7名の役員と担当幹事（s45 卒）7名の同窓生と、本部同窓会の大坪憲市会長（s41 卒）と馬渡武弘恩師および同窓会係の水溜孝志（s55 卒）でした。この交流会では、小原東洋明（s38 卒）の司会進行のもと、和やかな雰囲気の中、同会が大いに弾みました。

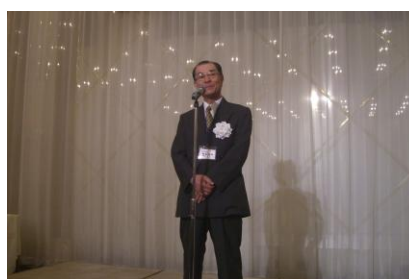
その中で、大坪憲市会長から川辺高校同窓会の近況報告や今後の計画および母校へのご支援のお願いがありました。また、会の中で、参加者の皆様より貴重なご意見を頂きました。ありがとうございました。

翌6月22日（土）は第37回川辺高等学校東京同窓会が同じく新宿ワシントンホテルにて行われました。岡野信久氏（s46 卒）が、「百歳を生きる人たち」という演題でユーモアを交えながら総会前の恒例の講演をされました。その後、川原修二（s45 卒）代表幹事の司会進行のもと、黙祷、東京同窓会の鯉坂悟郎会長の挨拶を皮切りに総会が滞りなく進行、終了しました。その中で、大平政弘新会長（s34 卒）を含む平成25年度新役員が決定いたしました。また、鯉坂悟郎前会長、辰元房子前副会長（s32 卒）、足立芙美子前副会長（s33 卒）、峯元政公前副会長（s46 卒）の方々に感謝状の贈呈がありました。

その後、川原修二（s45 卒）代表幹事の司会進行で、懇親会が始まりました。その中で大坪会長および小屋敷浩昭川辺高等学校長から、同窓会員の皆様に川辺高校の近況報告と母校への変わらぬご支援のお願いがありました。また、ビールや焼酎など杯を交わしながら、互いの近況報告や母校の事や思い出話に大いに花が咲き、楽しいひと時を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

最後に、貴重な時間を過ごさせて頂いたことに感謝し、ここに報告いたします。

（文責 水溜）



2013年06月28日 登録